Mac用HARMONICS環境構築手順

1 xcodeのインストール

ドキュメント作成時の最新版:10.2 ※動作確認できているバージョン:9.4

最新版ではない場合、xcodeをダウンロードします

https://itunes.apple.com/jp/app/xcode/id497799835?mt=12

2 Qtのインストール

※動作確認できているバージョン:5.10.1

最新版ではない場合、Qtのインストーラーをダウンロードします

http://download.qt.io/official_releases/online_installers/qt-unified-mac-x64-online.dmg dmgファイルからインストーラーに従いインストールします

※注意

Qtインストール時にデフォルトで設定がOFFになっている場合があります。

以下のコンポーネント選択時にチェックされているか確認してください。

選択しないままインストールしてしまった場合はMaintenanceTool.appを実行して追加してください。



3 homebrewをインストール

\$ which brew

を実行しパスが表示されない場合、homebrewをインストールします

\$ /usr/bin/ruby -e "\$(curl -fsSL https://raw.githubusercontent.com/Homebrew/install/master/install)" homebrewのインストール確認します

\$ brew doctor

Your system is ready to brew.と表示されたらOKです

homebrewを使用して必要なライブラリを追加します

\$ brew list

を実行します

※imagemagick バージョン7以上、opencv バージョン4以上 にて動作確認しております。

|alps-adminnoMacBook-Air:~ demo\$ brew list aom glib cairo gmp ccfits gnutls libogg opencore-amr speex graphite2 harfbuzz libomp libpng cfitsi opencv sqlite cspice tbb openexi libsamplerate openjpeg tesseract curl eigen ffmpeg libsndfile libsoxr ilmbase openssl theora imagemagick isl unbound opus flac libtasn1 p11-kit webp fontconfia jpeg lame libtiff pcre x264 libtool pixman freetype x265 frei0r leptonica libunistring python xvid python@2 readline fribidi libass libvorbis ΧZ libbluray libvpx gcc gdbm libde265 little-cms2 rtmpdump rubberband gettext libevent mpfr giflib nettle sdl2 alos-adminnoMacBook-Air:~ demo\$

opency,cfitsio,ccfits,webp,sqliteがない場合は下記コマンドを実行します

- インストール確認が表示される場合は y を入力しenterを押します
- \$ brew install cfitsio
- \$ brew tap brewsci/science
- \$ brew install ccfits
- \$ brew install webp
- \$ brew install sqlite
- \$ brew install curl
- \$ brew install imagemagick
- \$ brew install opency (\$brew upgrade opency)

4 cspiceのダウンロード

\$ brew install cspice

(参考)cspiceのダウンロード・ファイルコピー

macportsを使用している場合はコマンドにてcspiseをダウンロードできないため、手動でcspiceをダウンロードします http://naif.jpl.nasa.gov/pub/naif/toolkit//C/MacIntel_OSX_AppleC_64bit/packages/cspice.tar.Z

cspice.tar.Zを解凍します

解凍したcspiceディレクトリにて以下のコマンドを実行します

\$ sudo cp lib/*.a /usr/local/lib/

\$ sudo cp include/* /usr/local/include/

\$ sudo cp exe/* /usr/local/bin/

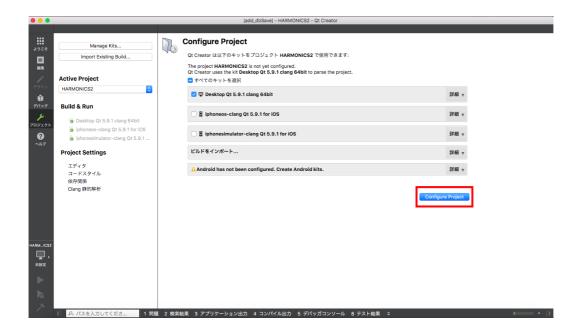
\$brew install cspiceを実行して問題なければ上記の手順は不要です

5 HARMONICS実行

プロジェクトフォルダ内のHARMONICS2.proを実行します

Qtが起動し、下図のダイアログが表示されるため「いいえ」を選択します



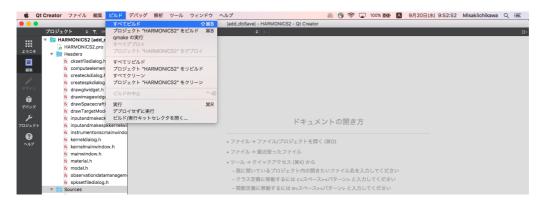


プロジェクトフォルダ内のhファイル、cppファイルが読み込めていることを確認します



.proファイルに"LIBS += /usr/local/opt/curl/lib/libcurl.dylib"が記載されていることを確認します。

メニューバーからビルドを選択します ※初回ビルドは5~10分程度かかります





HARMONICSを起動します

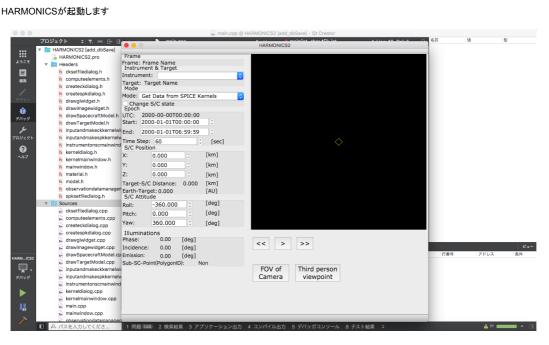
「実行」を選択した場合はアプリが実行されます

「デバッグを開始」を選択した場合はデバッグモードにてアプリが実行されます

※「実行」を選択した場合はブレークポイントは無視されます



HARMONICSが起動します

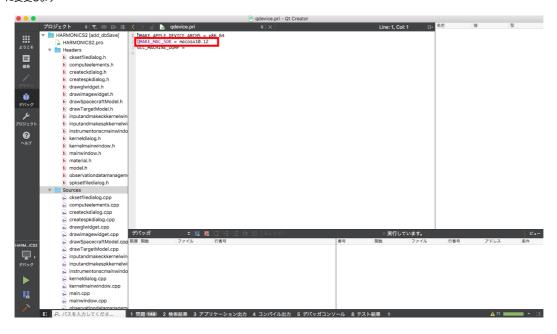


※ビルド時'TargetConditionals.h' file not foundが表示された場合 https://ameblo.jp/mfukushima/entry-12098894615.html

QMAKE_MAC_SDK = macosx

QMAKE_MAC_SDK = macosx10.13

に変更します



"Project ERROR: Xcode not set up properly."のエラーの場合

ターミナルでQtディレクトリでgrep -rn /usr/bin/xcrun . を実行

Qtディレクトリ/5.x/clang_64/mkspecs/features/mac/default_pre.prf (5.xはそれぞれ違うバージョン)内の14,15行目に下のように変更を加える

isEmpty(\$\$list(\$\$system("/usr/bin/xcrun -find xcrun 2>/dev/null"))):